



校内音楽会・公開音楽会開催



10月15日(木)に校内音楽会、16日(金)には公開音楽会が行われました。今回は新型コロナウイルス感染拡大防止の対応として、二度音楽会を開きましたが、子どもたちは両日ともよい緊張感をもって、これまでの合唱、合奏の学習の積み上げを発表することができました。ご家庭の皆様にはご多用のところお越しいただき、ありがとうございました。



1年生合唱「きょうもあしたも1年仁組」。元気いっぱい、はじけるような明るさで楽しかったです。



2年生合奏「ボギー大佐」。とても軽快な演奏で、みんな集中して、リズムに乗っていました。



3年生リコーダー奏・合奏は人気アニメの「竈門炭治郎のうた」。雰囲気がとてもよく出ていました。



4年仁組合奏「銀河鉄道999」。出だしから聴く人をワクワクさせてくれる演奏でした。



4年礼組合合唱「チェンジ!」。自分をよりよくしたいという思いがこの歌声にも表されていました。



5年生合奏「ルパン三世のテーマ」。曲前の寸劇も楽しく。演奏もノリノリで、会場は大いに湧きました。



6年生合唱「次の空へ」では周りの人への感謝と今後の決意が感じられて心にじんときこえました。



合唱団のみなさんの「樹のうた」に込められた思いが、美しい響きに表現されていました。



はるにれ組とゆかいな仲間たちの「紅蓮華」での軽快な演奏には、仁礼っ子も参加しました。

今月は人権教育月間です

11月1日～30日は人権教育月間です。友だちのよさやいじめ・差別を許さない心の学習を各学年で行っていきます。それに先立って、10月29日（木）に校長講話がありました。

今回校長先生が紹介してくれたのは、「ともだち」という谷川俊太郎さんの書いた本です。このお話を聴きながら子どもたちはどんなことを思ったでしょうか。

自分にとって、ともだちってどういう人かな。自分はともだちをどれだけ思いやれているのかな。

ともだちは仲間はずれにされたとき、失敗を笑われたとき、内緒話をされたとき、約束を破られたとき、どんな気持ちなのかな。

読み進めていくと「一人をたくさんでいじめるのはひきょうだ」とか「悪かったと思ったら『ごめんね。』と謝ろう」など、日頃の生活で気づいたり正しく行動したりして欲しいことが、優しい言葉で続きます。

朗読の後に校長先生は、「この月間では、『ともだち』のことを、そして『じぶん』のことを見つめ直し、考える時間にしましょう。そして、一人一人を大切にして、相手の気持ちを考え、思いやりをもって生活していくことの大切さを、みんなで確かめあいましょう。」とこの月間に学んで欲しいことを話されました。よりよい自分、よりよい友だち関係、よりよい学校づくりを子どもたちと進めていきます。



6年生 修学旅行 ～長野県の魅力 再発見～

今年度、6年生の修学旅行は新型コロナウイルス感染のリスクを避け、目的地を県内にしました。1日目は自然体験として犀川ラフティング、地域の特産物を観光の目玉として位置付けた大王わさび農園見学をしました。ラフティングではやや肌寒い陽気ではありましたが、歓声をあげて楽しんでいました。泊りは阿智村まで足を伸ばしました。日本一の星空を見るためです。残念ながら雲にじゃまされてしまいましたが、ときおり覗く雲の切れ間からの星々、そして流れ星を見ることができました。

豪華な夕食と温泉につかって疲れをとり、2日目は安曇野アートヒルズでガラスづくり体験、松本城見学、縄手通りでの買い物をしました。松本城は、現存する五重六階の天守の中で日本最古の国宝の城であり、今後の学習にも活かすことができる見学となりました。

目的地こそ変わりましたが、今回の旅行で長野県の広さや魅力を感じ取ることができたようです。また、友だちと二日間を過ごす中で、同じ時に卒業をする者同士の絆を深めることができたように思います。



- ・11月16日(月)に予定していた寄席鑑賞教室は中止となりました。
- ・11月になり、かなり日が短くなってきています。帰宅時刻は午後4時30分ですが、天候によってはもっと早く暗くなります。先日の不審者遭遇のこともありますので、早めの帰宅や複数での行動を各家庭からも呼びかけをお願いいたします。あわせて、もし不審者に遭遇した場合はすぐに警察へ通報をお願いします。

